市民ネットワーク・かしわ通信

まる・サンカク・四角

No.125　2026年 秋冬号

ウクライナで暮らして

「JICAのウクライナ事務所に勤める柏市出身の女性がいるので、お話を聞いてみませんか?」市民ネットワーク・かしわの運営委員会に興味深い提案がありました。6週間をウクライナで、3週間は日本で過ごすサイクルでお仕事をされている山﨑有紗さんに、帰国中の貴重なお時間をいただいて交流し、通信にも寄稿していただくことになりました。



独立行政法人国際協力機構（JICA）
ウクライナ事務所の山﨑有紗さん。
ウクライナの豊かな大地と平和、
未来への希望を象徴するひまわり畑で。

これまで

独立行政法人国際協力機構（JICA）ウクライナ事務所の山﨑有紗と申します。

私は柏市で生まれ育ち、外国語大学で紛争解決とロシア語を学び、ロンドンにて人道援助の修士号を取得後、新卒でJICAに入構し、現在3年目の職員です。

大学生のころ、2014年に発生したクリミア併合と東部紛争に関心を持ち、1年間キーウ国立大学に留学したことから、ウクライナが大好きになり、念願叶って2026年6月からキーウに赴任しています。JICAウクライナ事務所では、安全管理や経理などの総務業務を担当し、また地雷対策チームに入っています。

攻撃の続くキーウでの生活

6年ぶりのキーウでの生活は、すっかり変わってしまった部分と、変わらない部分とがあります。現在のウクライナでは、ミサイルやドローンによる攻撃が続いているため、飛行機での渡航はできず、ポーランドから寝台列車で出入国をしています。



赤がミサイル、黄色がドローンの警報が出ている地域を表す、空襲警報アプリ。

空襲警報アプリが手放せなくなり、どこに行くにも予め最寄りの地下シェルターの場所を確認するようになりました。外勤の際には、アプリでドローンの現在地を確認して、タイミングを見計らって、外勤先に向かいます。大規模攻撃がある日には地下シェルターで就寝し（ほとんど毎日夜中に空襲警報で起こされます）、日中も多くの時間をシェルターで仕事をしています。攻撃のあとに地上に出ると遠くで煙が上がっているのが見えることもあります。



地下シェルターの様子。
ドローンの空襲警報では
シェルターに行かない住民も。

ウクライナに対するJICAの協力

JICAは2022年9月に「ウクライナ支援室」を設置し、2023年11月にはキーウでの日本人職員の業務を再開、2024年1月からはウクライナ事務所として新たな体制での活動を本格化させました。現在は、①ウクライナの国家基盤を支える協力、②地域の安定化に向けた周辺国およびウクライナ避難民への支援、③復旧・復興への支援という三本柱のもと、現地の声に耳を傾けながら、迅速かつ柔軟に取り組みを進めています。具体的には、地雷・不発弾対策、がれき処理、電力などのインフラ復旧、農業、起業家支援、公共放送能力強化、金融改善などの分野で協力を進めています。

変わらない日常

週末にはキーウ国立バレエ団やオーケストラ、サーカスの公演を楽しんだり、バドミントンクラブに通ったり、ヨガやサップをしています。空襲警報が鳴ってもドローンによる脅威であれば、演奏や公演は継続されることも多いです。アプリでけたたましい警報音が鳴りながらも、少しも動じずにパフォーマンスを続ける演者の方々からは、この国で彼らの生活・文化・歴史を守るのだという強い意志を感じます。

留学時に1年間お世話になったホームステイ先でご飯をごちそうになったり、近くの美味しいカフェやレストランを開拓したりもしています。

なにより変わらないのは、暖かく、肝の据わった、ちょっぴりおせっかいなウクライナの人たちの存在です。私は、キーウに留学した1年間がこれまでで一番幸せな時間だったと思っています。

コロナ禍も含め、1年間暖かく家族として迎え入れてくれたホストファミリー、愛情とエネルギーをたくさん注いでロシア語・ウクライナ語・ウクライナ文学・歴史を教えてくれた大学の先生方、そばにいるとなぜだか大丈夫だって安心できる、ウクライナの大切な人たちの存在は、今回の赴任でも何も変わっていませんでした。



戦争前から変わらない美しい街並みや自然。

大切な人たち

私との6年ぶりの再会を本当に喜んでくれる一方で、皆とても心配してくれて、大規模攻撃があるたびに「シェルターに避難している?」と連絡をくれます。ウクライナに戻ることができた喜びを感じる一方、この理不尽な現実への無力さに本当に苦しくなります。

私のホストファミリーには15歳と5歳の子どもがいますが、もう4年半も毎日の警報音とミサイルやドローンの着弾音・迎撃音を聞いて育っているのかと思うと、一日でもはやく侵攻が終わることを祈るばかりです。ホストファーザーは従軍しており、会うたびにまた前線に向かうのかと本当に心配になります。大好きなこの国の平和に少しでも役に立つため、これからもウクライナでの日々を積み重ねていきたいと思っています。

柏からも、ウクライナに思いを寄せ続けていただければ幸いです。

独立行政法人国際協力機構（JICA）ウクライナ事務所 山﨑有紗



代表：林 さえこ

発行：市民ネットワーク・かしわ/2026年11月
HP：http://www.kashiwa-net.com ▶▶▶▶

「市民ネットワーク・かしわ」は市民の声を議会に届ける地域政党です。仲間を市議会に送り出し、子育て、教育、環境、福祉、防災などの暮らしの課題に取り組んでいます。
せっけん運動やごみ問題に取り組んだ生活クラブ生協の組合員が中心となり、1987年5月1日設立。以後4人の議員を柏市議会に送り出してきました。

お問い合わせは
電話・公式LINEまたは、
HP問い合わせフォームから。
（※FAXはありません。）
公式LINEはこちら ▶▶▶▶

不登校こどもネットワーク柏



学校に行かない子どもたち

6歳になったら小学校に入学し、6年間通って中学校に、その3年後には高校に通う。日本では、多くの人が経験してきたこの流れを「当たり前」「普通」と捉えています。

しかし今、学校に行かない日々を過ごす子どもが増えています。2025年度、不登校の子どもの数は、全国で小学生14万人、中学生22万人、高校生7万人でした。（文科省調査）中学校で言えば、1クラスに1～2人、不登校の生徒がいるような状況です。柏市立の小学校でも昨年度は375人、中学校で563人の子どもが不登校でした。学校に行かない子どもがいるという状況は珍しいことではなく、現代の「当たり前」「普通」となりつつあります。

公的なサポート

教育委員会には、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー、教育支援室などの相談機関があり、不登校の子どもや家庭の相談にも応じています。また、市内5か所に教育支援センターがあり、小中学生の学習機会の保障、公的な居場所として機能しています。柏市立中学校全校にも校内教育支援センターがあり、一部の小学校でも別室登校ができる体制を整えています。

このような居場所に行かない子どもに対しても、柏市ではNPO法人eboardと連携し、ICT教材での学びを支援していますし、千葉県では最近、4年生以上を対象としたオンライン授業配信“エデュオプちば”が始まりました。学校に行かない子どもへの公的なサポートは、着実に広がっています。

民間の情報はどこに？

民間の取り組みも大きく広がっています。ここ10年ほどでフリースクールや通信制高校が増え、不登校の子どもの居場所をつくるボランティア団体や、不登校の子どもを持つ保護者自身がピアサポートを行う“親の会”なども活動しています。

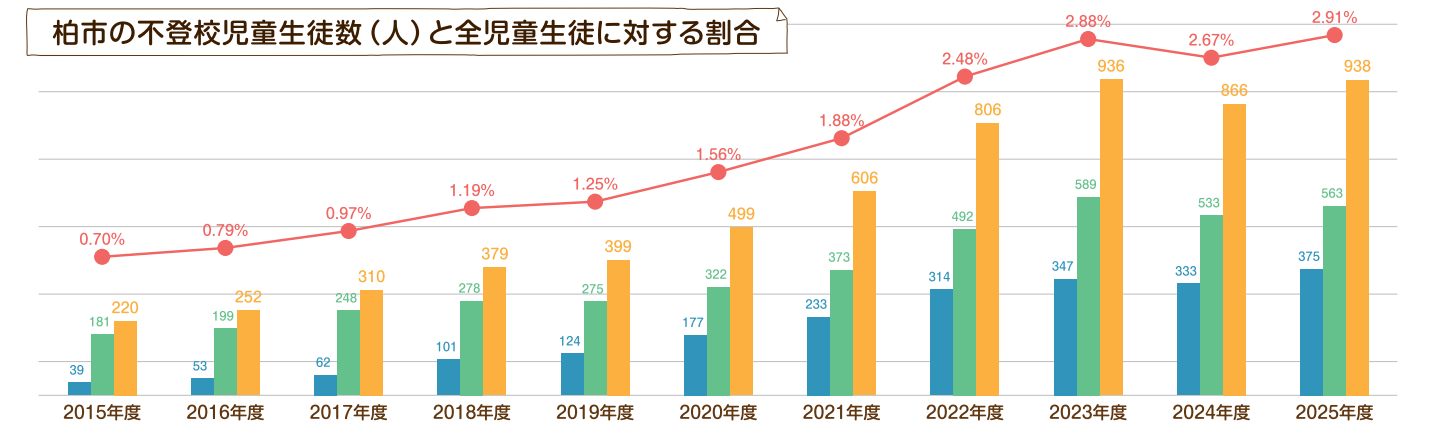
しかし、民間の取り組みは各々の団体の情報発信が基本です。柏市や千葉県の公式サイトに情報のある公的な取り組みと違い、柏市のどこでどのような民間団体が活動しているのか調べるのは非常に困難です。

不登校の子どもをサポートする団体の情報を、その情報を必要としている家庭にわかりやすく届けたい。各団体の連絡協議会という形で“不登校こどもネットワーク柏”が立ち上がりました。

“市民ネットワーク・かしわ”と“柏市こども食堂連絡会”が運営する“白いおうちのまんが図書館”も参加しています。多くの方に、“不登校こどもネットワーク柏”の情報を利用していただければ幸いです。

市民ネットワーク・かしわ代表 林 さえこ

不登校こどもネットワーク柏
公式LINE
公式サイト
白いおうちのまんが図書館





パソコン修理：家電・照明・配線の問題もお任せ！

お気軽にご相談ください！
お問い合わせは市民ネットワーク・かしわまで

お見積り無料！

修理のお申し込みは ▼こちらから▼

- 最近PCの動きが遅いなぁ
- Windowsのバージョンアップって何？
- 古いPCまだ使える？
- LEDにしたいなぁ
- いくらかかる？

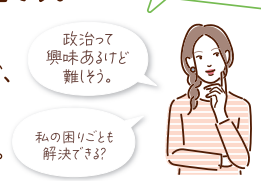
市民インターン募集

「市民ネットワーク・かしわ」は市民の声を議会に届ける地域政党です。活動を体験できる市民インターンを募集します。

《体験できる主な活動》
議会傍聴、政策研究、広報紙づくり、市政調査、市民相談、SNS 運用、ポスティング、ビラ配布、こども食堂支援、学習支援ボランティア、電磁波測定など

《その他》
・活動期間や活動頻度、体験内容は、本人の希望を元に受け入れ態勢を調整します。
・交通費や必要な活動経費は支給します。

学生、パパママ、会社員、シニア…柏市政に関心のある方ならどなたでも大歓迎！



会員募集中

●正会員:年会費 1,000円 議決権あり　●サポート会員:年会費 無料 議決権なし

会員には、以下のお知らせをお送りします。
・市民ネットワーク・かしわ通信○△□
・林さえこの柏市議会Report

カンパによるご支援もお待ちしています。
【郵便振替口座 / 00130-8-71999】

事務所・まんが図書館 MAP



市民ネットワーク・かしわ&林さえこ事務所
〒277-0863 柏市豊四季631-16
（新柏駅 徒歩10分 南柏駅 徒歩15分）
TEL:080-7628-7737
OPEN 水・金 10:00～14:00（※祝日はお休み）
まんが図書館は10:00～17:00